

令和3年度 学校経営方針

1 学校教育目標

- 積極的に真理の追求をする生徒
- 厳しく正しい生活をする生徒
- 強い身体と心を鍛える生徒



2 15歳の生徒像

～自己肯定感をもった「社会と向き合える生徒」～

【生徒像育成のための視点】

- ・主体的に勉強する
- ・人との関わりを大切にする
- ・自主的に運動に取り組む
- ・社会の変化に向き合える
- ・将来の（人生の）目標をもつ

☆キーワード；「自分史上最高」～自分の歩みを止めないで！～

3 学校経営方針

「15歳の生徒像」を育む教育活動を展開するために、次の3点を基本方針とする。

(1) 学校力を高める

- ・キーワード；「教師力・組織力の向上」「学び続ける学校」

(2) 生徒の夢を育む

- ・キーワード；「諦めきれない目標」「挑戦」

(3) 地域とともにある学校である

- ・キーワード；「見える化」「資源の活用」

4 目指す学校像・教師像

(1) 学校像

- ・組織として進むべきベクトルを共有した「学び続ける学校」

(2) 教師像

- ・豊かな人間性をもった「学び続ける教師」

5 今年度の重点

- (1) 個別最適化された学びの実現→主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善・ICTの活用
- (2) 豊かな心と健やかな体の育成→道徳、保健体育、部活動
- (3) 信頼される学校づくり→「見える化」

6 経営の重点と具体的方策

(1) 教育課程

「学習指導要領を個々に届ける」教育課程の実現～「検証サイクル」の質の向上

①教科等横断的な視点・学校の新しい生活様式を踏まえた教育課程の編成。

- ・新学習指導要領の全面実施と授業時数の完全確保。
- ・対応力のある教育課程の編成。(生徒の学びを止めない！)

教育活動の質的向上
・学習効果の最大化を目指す

②教育課程に位置付けた地域の人的・物的資源の活用。

③ICTの積極的な活用等、指導方法の工夫改善による個別最適化された授業展開。

- ・ゴール(=単位時間・単元等)を見据えたICT等の活用方法の工夫。

「実態把握」と「必要性」による改善

④総合的な学習の時間との関連を図ったキャリア教育の充実。

⑤特別支援教育における教科指導に自立活動を組み入れた授業展開。

⑥KKTの推進方法の工夫、及び補充的な学習の時間(放課後、長期休業中)の設定。

(2) 組織運営

組織として進むべきベクトルの共有化～「つながり」

①「分担」から「協働」へ。「つながり」を大切にする組織！

- ・学年・校務部会の枠にとらわれない組織運営。
- ②企画委員会・マンデーミーティングの効果的な活用。
 - ・「報告・連絡・相談」と「判断」。
 - ・マンデーミーティングに一部企画をはめ込む。
- ③エビデンス(根拠)に基づく機動的な組織運営。
- ④同僚性を高める環境づくり。(教職員間の交流、教師力の向上)
 - ・各種調査結果からの見取り、「研修だより」の発行、校外研修内容の還元。

互いに知恵を出し、支え合える組織
・「協働」→同じ目的のために力をあわせて働くこと

⑤作成資料の削減及び保管方法の効率化。

- ・わかりやすい資料の提示と組織フォルダへの確実な保管。

やるべきことを明確にする！

(3) 学年・学級経営

認め合う環境づくりを核とした「自己肯定感」の向上～「認め合い」「やりがい」

①5S活動(4S+1S)の強化。(整理・整頓・清掃・清潔+躰)

- ・躰～学校生活ルールへの遵守。基本的な生活習慣の確実な定着。

②「やりがい」のある活動の厳選・工夫。→生徒の主体的活動の推進。

- ・認め合う環境づくり。「和を以て貴しとなす」

③「出会い」を大切にする学級づくり。

- ・学び合いを柱とする温かい人間関係づくり。
- ・足で稼ぐ学級経営。

活動のねらいを明確に！
・「やった」感をもたせる

「出会った人からは必要な学びがある！」
・「生徒と生徒」「生徒と教師」「保護者と教師」……

(4) 研修活動

日常実践に直結する校内研修の充実～「学びの姿」のイメージ化

①研修の成果を校内研修に環流させる体制づくり。

- ・資料提供と「研修だより」の発行。

②主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善。

- ・「課題」「まとめ」「振り返り」の確実な設定。
- ・単元のゴール地点(学びの姿)をイメージした指導計画。→「何ができるようになるか！」
- ・ICT機器の積極的な活用。(今までの実践とICTとのベストミックス！)
- ・指導と評価の一体化のための学習評価。

目標達成のためのツールとして！

③KKTと「eライブラリ」の問題の活用工夫。

④道徳の授業における「学習テーマ」と連動する「テーマ発問」の工夫。

(5) 教育環境の整備

教室環境のユニバーサルデザイン化～「すっきり」「わかりやすく」

- ①教師が範となる言動。
- ②**教室環境の整理・整頓・清掃・清潔（4S）＋「掲示物チェック」の徹底**、及び特別教室の整備。
 - ・不必要な掲示物ははがす。
- ③学校花壇の整備、ボランティア活動（地域清掃）等の推進
- ④**掲示広報・校内放送の工夫、図書室の整備の促進。**
 - ・廊下の掲示物の精選。
- ⑤定期の安全点検による危険箇所・破損箇所の把握と補修。

ユニバーサルデザイン化
・すべての者にとって使いやすいデザイン

図書システムの導入

(6) 家庭・地域との連携

信頼を育む地域とともにある学校づくり～「見える化」

- ①「学校教育力向上エリア会議」（第3エリア）の機能化。
- ②学校関係者会議の年3回の開催。（学校評議員＋PTA会長・副会長）
- ③地域行事への参加、及び地域の人的・物的資源の活用。
- ④**「学校の新しい生活様式」を踏まえた公開の工夫。**
 - ・学校HP、メール配信システム、公開カレンダーの効果的な運用。
 - ・学校行事や参観日の弾力的な公開。
 - ・オンラインの活用に向けた体制の整備。
- ⑤**家庭との連携のパイプづくり。**
 - ・二者懇談・三者懇談等を生かした個別対応の強化。
 - ・「保護者アンケート」の年間2回の実施。

「見える化」の促進
・「学校のことが知りたい！」と思わせる

「15歳の生徒像」を意識したベクトルの共有化！
・感動の共有

(7) 危機管理

コロナウイルスは目に見えないが、人の心の変化には気づくことができる。～高めようその感度を！

未然防止・初期対応を軸とした危機管理体制の確立～「安全」「安心」の提供

- ①「自助」「共助」を柱とした防災教育の強化。
 - ・「胆振防災教育デー」の効果的な活用。
- ②**最悪の事態を想定した初期対応の充実。**
 - ※感染症予防に関する特化した取組。
- ③「いじめ根絶！」。→教師の本気＋生徒の自主的活動
 - ・いじめ根絶集会の開催。「笑顔を作るスマイルプロジェクト！」
- ④**食物アレルギーへの対応。**
 - ・アナフィラキシーに関わる初期対応の徹底。
 - ・AEDの使用法の定期的な確認。

迅速な対応がその後につながる！
・生徒に関すること
・管理上の事故等（自然災害を含む）

全教職員がエビペン・AED
を使用できる！

(8) 職場環境の整備

教員の時間外勤務の削減等に向けた実効性ある取組～「立ち止まって考える」

- ①**「やることが前提」からの脱却。**
 - ・学校行事の更なる見直し・柔軟な対応。
 - ・年度末反省の在り方の改善。（会議の廃止）
 - ・各種通信の効果的な発行。→「重複していないか」「義務で発行していないか」など。
- ②定時退勤日・学校閉庁日の設定。
 - ・確実な実践。（月行事予定に明記）
- ③業務内容の効率化。
 - ・C4th等の効果的活用。（作成資料の保管・管理の強化等。）
 - ・マンデーミーティングの効果的な運用。→企画委員会の時間短縮へ。
- ④**学習指導員・スクールサポートスタッフ等の積極的な活用。**

一度立ち止まって考える（必要性・ねらい等々）
・やらなければならないものなのか。
・形骸化していないか。

力を借りよう！
・出会った人からは
必要な学びがある

7 指導の重点と具体的方策

(1) 学習指導

アンダーラインの項目は、グランドデザインにおける「1 個別最適化された……」「2 豊かな心と……」における「具体的取組事項」

単元を見通した授業展開とICTの積極的な活用～「個別最適化」

【授業】；個別最適化された学びの実現

①数値目標を明記した「学校改善プラン」に基づく、質の高い検証サイクルの確立。

・生徒アンケート及び学習アンケートの年間2回の実施。

「ユニバーサルデザインな授業」を目指して！
・どの生徒もより理解しやすい授業の工夫

②「課題」「まとめ」「振り返り」の確実な設定。

・板書、ICTの効果的な活用。

③「どのように学ぶか」を重視した深い学びの実現。

④ICTを日常的に活用できる環境整備。

・タブレット等、ICTの積極的な活用。

活用を通しての短いスパンでの検証！
・目標達成のための効果的なツールとしての活用

【補足的な学習と家庭学習】

⑤KKT及び補足的な学習の質の向上。

・KKTの活用の工夫。（「eライブラリ」の問題の活用を含む）

⑥主体的に取り組む家庭学習の充実。

・家庭学習の成果を発揮できる場の工夫。

・「eライブラリ」の活用の推進。

(2) 生徒指導

自己指導能力を育成する積極的な生徒指導の推進～「足で稼ぐ」

①学習（教科）指導における生徒指導（自立活動）の充実。

②生徒理解の深化。

・教育相談、各種調査、日常的な触れ合い等。

・情報の共有化と「足で稼ぐ」生徒指導。

生徒指導の基盤！
・生徒の「良さの発見」から

③自己管理能力の育成。

④いじめ・不登校対策における未然防止と初期対応の強化。

・マンデーミーティングの機能強化。

・「笑顔を作るスマイルプロジェクト」「いじめ問題子どもサミット」の効果的な活用。

自己判断・管理できる場の意図的な設定
・学校に置いていくもの
・健康面（感染症の予防など）など

⑤保護者・関係機関等との連携と協力体制の構築。

(3) 道徳教育

豊かな心の涵養を目指す道徳教育の充実～道徳の時間における「テーマ発問」の工夫

①他領域と関連を図った全体計画に基づいた「特別の教科 道徳」の時間の推進。

・「学習テーマ」と連動する「テーマ発問」の工夫。

②道徳推進教師を中核とした全教員が道徳の指導に当たる体制強化。

・道徳の研究（公開）授業を実施。

③地域の人的・物的資源の積極的な活用。

・こころの授業、マナー教室等。

④学校行事の効果的な活用。

・生徒の自主的な活動の推進。（いじめ問題など）

多面的・多角的な思考を促す「テーマ発問」の工夫
・①共感的・②分析的（多面的）、③投影的・④批判的（多角的）な発問の設定

「笑顔を作るスマイルプロジェクト！」
・肯定的な視点からいじめを考える（互いの良さの発見）
・「交流」の充実

(4) 特別活動

自己実現を図ろうとする態度の育成（集団活動を通して）～「ねらい」の明確化

- ・「心を開く」「心に近づく」取組の強化（挨拶）
- ・「良好な人間関係」「社会性」の育成→「自己実現を図ろうとする態度」の育成

①生徒会活動・学校行事における「ねらい」を明確にした指導の重視。

②生徒会と学級のつながりの強化。

③「自己有用感」「自己肯定感」を高める指導の工夫。

- ・「挨拶」「ありがとう」が飛び交う環境づくり。
- ・生徒の自主的な活動（生徒会活動・学級活動・部活動）の推進。
- ・「認め合い」「やりがい」を生む意図的な活動の推進。

「ねらい」を明確にした指導の重視！
・「ねらいを達成するために！」という視点をしっかりもつことで、効果的な活動（時間の短縮）にもつながる。

「ねらい」を達成するための取組過程を評価する。

(5) 総合的な学習の時間

課題解決できる「生きる力」の育成～「キャリア・パスポート」の有効活用

①教科等横断的な視点及び職場体験活動の重視。

「キャリア・パスポート」の有効活

②自主的な課題設定と「解決への見通しをもって取り組む過程」を見取る評価の工夫と充実。

「資質・能力」の育成をベースとして！

(6) 進路指導

自己実現につながる生き方指導と個に応じた進路指導の充実～「個への支援」の強化

①個に寄り添った生き方指導の充実。～「良さの発見」

自らの生き方を考え、主体的に進路

②社会的・職業的自立を育む資質・能力の育成。

- ・地域の人的・物的資源の活用。

③進路選択に向けたきめ細やかな情報の収集と提供。

ミスにつながる事例の引継ぎの徹底

④進路業務の適正化、効率化、迅速化、及び正確かつ万全な業務の遂行。

(7) 健康安全指導

生命の尊重と体力の向上～「危険回避能力」の向上

①運動に親しむ機会の設定と体力向上を図る取組。（主に、保健体育・体育大会・部活動）

- ・新体力テストの調査結果等の効果的な活用。
- ・保健体育科の授業改善、及び体育大会の有効活用。

②こころ（命）の授業の効果的な活用、心の健康、性、薬物等に関する指導の充実。

③食物アレルギーへの対応等、食に関する指導の充実。

- ・アナフィラキシーに関わる研修の充実。
- ・AED研修会の開催。

全教職員がエピペン・AEDが使えるようにする！

④危険回避能力の向上。

⑤校内及び登下校時の安全体制の確立。

「交通事故の防止の取組」と「避難訓練の効果的な実施」を両輪として！

※感染症予防に関する特化した取組

(8) 特別支援教育

「個別最適化」され「創造性」を育む特別支援教育の充実～「より効果的か」

①「指導の形態」の選定。

指導内容を、どの指導の形態で指導することが「より効果的か！」を考える

- ・通常の学級の教科担任による特別支援学級での授業の実践。

②教科指導に自立活動を組み入れた授業の推進。

効果的な自立活動の時間の設定

③特別支援コーディネーターを中心とした校内支援委員会の機能強化。

- ・「特別支援教育支援員」及び「特別支援相談員」の有効活用。
- ・「心の教室相談員」との必要な連携。

④個に応じた教育課程の編成。個別の指導計画、支援計画の作成と活用。

⑤小学校との交流、及び関係・専門機関との連携強化。（エリア部会の設定は検討中）